

報道関係者各位

2026 年 8 月 24 日
株式会社ホテル鹿の湯

【定山溪 鹿の湯・花もみじ】秋の名月に、そっと願いを灯す「願掛けお月見飾り」を 8 月 25 日より開催

開業 1897 年の湯守が受け継ぐ和の心。まあい短冊に大切な人への想いをのせて、定山溪の秋夜を彩るひととき

温泉と日本の文化を今に伝える宿「定山溪 鹿の湯・花もみじ」では、2026 年 8 月 25 日から 10 月 31 日までの期間、訪れた皆さまが思い思いの願いを丸い短冊に込めて館内を彩る、願掛けお月見飾りを開催いたします。

渓谷の木々が色づき始める定山溪の秋。昔から人々が月を見上げて感謝や祈りを捧げてきたように、大切な人を想い、ご自身の明日に願いをかける温かな時間を、皆さまと一緒に紡いでまいります。



月を見上げ、誰かを想う。そんな優しい時間を次の時代へ

秋の澄んだ夜空に浮かぶ月を愛でるお月見。もともとは実りへの感謝や大切な人の無事を祈る、素朴で優しい日本の風習です。日々がどれほど慌ただしく過ぎていっても、ふと立ち止まって月を見上げ、家族や大切な人、そして自分自身の幸せを願う心の美しさは、今も昔も変わりません。

定山溪の湯守として130年の歴史を歩んできた当館だからこそ、ただ眺めるだけで終わらない、訪れた方々一人ひとりの温かい想いが重なり合う場所をつくりたいと考えました。旅先でふと心がほどける瞬間に、優しい願いの灯りを一つひとつ灯していく。そんな和の情緒を、世代や国境を越えて次の時代へと大切に手渡していきます。

まあるい飾りに願いを込めて

期間中、館内の特設会場には、満月を想わせる黄色とお月見団子のようなふんわりとした白色の丸い短冊をご用意いたします。

・思い思いの願いを自由に：ご家族への感謝や旅の記念、これからの夢など、心に浮かぶ素直な言葉を何枚でも自由にお書きいただけます。

・どなたでも気軽に参加できる無料の体験：ご宿泊の方はもちろん、日帰り温泉でお越しの方や定山溪の散策途中に立ち寄られた方も、どなたでも気軽にご参加いただけます。

・集まった大切な願いは神社へ奉納：皆さまから寄せられた大切な短冊は期間中大切にお預かりし、イベント終了後に神社へとお届けしてご祈祷・奉納いたします。旅の思い出と温かい願いが、ずっと心に残る体験をお届けします。



願掛けお月見飾り インフォメーション

【開催期間】 2026 年 8 月 25 日～10 月 31 日

【開催時間】 7:00～22:00

【開催場所】 定山溪鹿の湯 4F イベント広場（札幌市南区定山溪温泉西 3-32）

※花もみじにご宿泊のお客様は、館内連絡通路よりそのままお越しいただけます

【参加料金】 無料

【駐車場】 無料（正面駐車場の台数が限られているため、近隣駐車場をご案内する場合があります）

定山溪 鹿の湯 花もみじ

1897 年開業。定山溪で 3 番目に灯りを灯し、今もなお暖簾を守り続ける最古の宿。札幌中心部から車で約 50 分、温泉街の中央に佇み、四季折々の溪谷美を望むロケーション。

名湯と本格サウナを愉しむ全 170 室の鹿の湯と、和の設えと季節のおもてなしに心とらぐ全 77 室の花もみじ。館内中央には卓球ラウンジなど多彩な空間が集い、昔ながらの湯治宿の温もりを受け継ぎながら、訪れる人々の心に寄り添う寛ぎの旅をお届けしています。

- ・所在地：〒061-2303 北海道札幌市南区定山溪温泉西 3-32
- ・施設規模：鹿の湯 170 室 花もみじ 77 室
- ・アクセス：JR 札幌駅よりじょうてつバス「湯の町」停留所より徒歩 2 分（約 70 分）
- ・車の場合：札幌中心部より国道 230 号を定山溪方面へ（約 50 分）
- ・URL：<https://shikanoyu.co.jp>
- ・電話番号：011-598-2311（代表）
- ・経営企業：株式会社ホテル鹿の湯

【本件に関する関係者様からのお問い合わせ先】

- ・担当者：株式会社ホテル鹿の湯 武永（タケナガ）
- ・電話番号：011-598-2311
- ・メールアドレス：info@shikanoyu.co.jp

館内での撮影や取材、利用者へのインタビューを受け付けております。

ご希望のメディア関係者の方は、下記担当者までご一報ください。